

銚田市シビックプライド向上事業

3つのしよく育

植育

食育

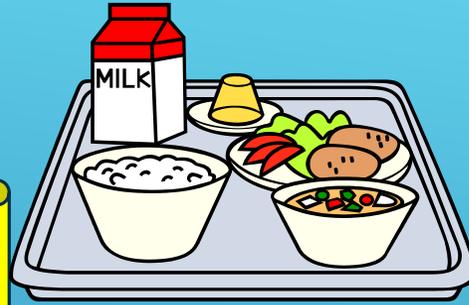
職育

銚田市とカゴメ株式会社がタッグを組んで
「野菜をきっかけにした健康なまちづくり推進事業」に
取り組んでいます。

【事業の目的】

地域の基幹産業である農業をさらに発展させていくため、市民によって身近な存在である「野菜」を切り口とした教育機会の充実、健康なまちづくりを推進できることで、「シビックプライドの向上」、「農業への好感度向上」、「定住促進」を図ることを目的としています。

今日のメニュー



1 やさいをつくる

○野菜を作っている人にお話を聞いてみよう！

2 やさいを食べる

○野菜はどうして食べるの？



今日のメニュー

1 やさいをつくる

○野菜を作っている人にお話を聞いてみよう！



カゴメ株式会社
松本さん

銚田市で野菜を作っている櫻井さんです。イチゴをつくっています。



1 やさいをつくる



- ・「とちおとめ」を作っています。
- ・櫻井家では、いちごを作り始めて50年になります。
- ・収穫時期は11月～6月ごろまで続きます。
- ・安心しておいしいいちごづくりに努めています。

今日のメニュー

1 やさいをつくる

Q:銚田市がやさいづくり日本一の理由は何でしょう。

児童: 土がいい、農家が多い、環境が適している、土地が安い、移住者が増えている、野菜が作りやすい、災害が少ない・・・

櫻井さん:作りやすい畑、土もいい、環境や気候もいい
一生懸命農業に取り組んでいる人がたくさんいること

Q:イチゴをたくさん収穫するための工夫は何ですか？

櫻井さん:土づくりが大切(たい肥作り)、天気も大きく関係します

Q:茨城ではどんな野菜がいいですか？

櫻井さん:なんでもいいです。何でも作れる恵まれた県です。
大切なのは、自分が何をづくりたいかしっかり決めて取り組むこと。



子どもたち
から
櫻井さんへ



今日のメニュー

1 やさいをつくる



子どもたち
から
櫻井さんへ

Q:農業をされていて、挫折はありますか？

櫻井さん:挫折したことはあります。

農業を始めたころに、イチゴの苗を育てることに大失敗しました。その時、しっかりイチゴづくりの勉強することができました。失敗を糧に、いいイチゴをつくりたいと強く思いました。

Q:なぜ農業をしようとおもいましたか？

櫻井さん:私で、4代目になります。

先祖が大切に作ってきた畑を大切にしようと思ったからです。続いてきたものをここでやめるわけにかいかないという思いです。



今日のメニュー

1 やさいをつくる

子どもたち
から
櫻井さんへ

Q:農業をされていて、挫折はありますか？

櫻井さん:挫折したことはあります。

農業を始めたころに、イチゴの苗を育てることに大失敗しました。その時、しっかりイチゴづくりの勉強することができました。失敗を糧に、いいイチゴをつくりたいと強く思いました。

Q:なぜ農業をしようとおもいましたか？

櫻井さん:私で、4代目になります。

先祖が大切に作ってきた畑を大切にしようと思ったからです。続いてきたものをここでやめるわけにかいかないという思いです。

櫻井さんから子どもたちへのメッセージ
全国一の野菜づくりの銚田市
農業に興味のある人は、誇りをもって取り組んでほしい!



2 やさいを食べる

○どうして野菜は食べるの？

カゴメで、野菜をおいしく食べるための研究をしています。
「ベジチェック」の研究に携わっています。

野菜を食べるために大切なことは何でしょう。



今日のメニュー

2 やさいを食べる



野菜を食べるためにできること

よくかんで食べる

健康のためによくかもう
かむと栄養の吸収がよくなります



カゴメ株式会社
菅沼さん



2 やさいを食べる



野菜を食べるためにできること

残さず食べる

- 体に必要な量を食べましょう
1日の摂取＝手のひら6杯分
- SDGsのためにフードロスを！
年間東京ドーム5杯分のフードロス
- エネルギーの削減にもつながります。

銚田市シビックプライド向上事業



ありがとうございました。

